

カトリック京都司教区 小教区評議会役員 研修会

無縁社会を結ぶために

～福音に根ざして地域社会を生きる教会～

福音宣教する共同体になるために共同宣教司牧を推進するなかで、役員の皆様は司牧計画や宣教計画をまとめられる立場にあります。そのような役員の方々にたいし、京都教区では広く色々な角度から研修を行うこととなりました。

その始めとして、福音に生きることは、わたしたちの目を現代社会の問題に向けさせずにはおかないことをみことばと教会の文書から確認し、地域社会の福音化に取り組む一歩としていただきたいと思います。

日 時：2012年 9月 1日(土) 10時～15時

場 所：河原町カトリック会館 6Fホール

講 師：ホアン・マシア師(イエズス会)

プロフィール：1941年スペイン、ムルシア出身。1966年来日。1973年東京で司祭叙階。上智大学神学部教授と、コムリヤス大学(スペイン)生命倫理研究所長を経て、現在は文教大学客員講師として「生命倫理」を担当するかたわらカトリック中央協議会で正義と平和協議会員を務める。



内 容：弟子たちは宣教へ派遣される前に復活のイエスから聖霊を授けられました(ヨハネ20章)。そのことがわたしたちの福音宣教にどのような意味をもつのかを学び、さらに教会の文書を用いて(日本カトリック司教協議会 社会司教委員会編「なぜ教会は社会問題に関わるのか」カトリック中央協議会発行2012年) 社会問題に取り組む教会の姿勢を確認します。

参加対象：京都司教区小教区評議会役員
(但し今回は、京都南部地区、奈良地区、滋賀地区のみ)

参加人数：各小教区2名以内 *当日受付

参加費：無料 *昼食は各自ご用意下さい。

主催・問合せ：カトリック京都司教区福音宣教企画室

Tel: 075-229-6800 E-mail: fukuin@kyoto.catholic.jp